

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和6年度第1回加東市ケーブルテレビ施設放送番組審議会																						
開催日時	令和6年9月24日(火) 午前10時00分から11時45分まで																						
開催場所	加東市役所 4階 402会議室																						
議長の氏名 (会長 加藤久恵)																							
出席及び欠席委員の氏名	出席者:(7人) 加藤 久恵、稻坂 吉昭、大久保 雅、福原 拓己、岸本 亨 近松 照芳、竹内 守男																						
説明のため出席した者の職氏名																							
出席した事務局職員の氏名及びその職名	<table> <tr> <td>秘書広報課</td> <td>副課長</td> <td>三和田剛浩</td> </tr> <tr> <td>秘書広報課 広報広聴係</td> <td>係長</td> <td>石田 幹治</td> </tr> <tr> <td>秘書広報課 広報広聴係</td> <td>係長</td> <td>吉谷 充弘</td> </tr> <tr> <td>秘書広報課 広報広聴係</td> <td>主査</td> <td>前田 明洋</td> </tr> <tr> <td>秘書広報課 広報広聴係</td> <td>主査</td> <td>西山 太</td> </tr> <tr> <td>秘書広報課 広報広聴係</td> <td>番組制作員</td> <td>山本 香奈</td> </tr> <tr> <td>秘書広報課 広報広聴係</td> <td>番組制作員</td> <td>藤井 宣博</td> </tr> </table>		秘書広報課	副課長	三和田剛浩	秘書広報課 広報広聴係	係長	石田 幹治	秘書広報課 広報広聴係	係長	吉谷 充弘	秘書広報課 広報広聴係	主査	前田 明洋	秘書広報課 広報広聴係	主査	西山 太	秘書広報課 広報広聴係	番組制作員	山本 香奈	秘書広報課 広報広聴係	番組制作員	藤井 宣博
秘書広報課	副課長	三和田剛浩																					
秘書広報課 広報広聴係	係長	石田 幹治																					
秘書広報課 広報広聴係	係長	吉谷 充弘																					
秘書広報課 広報広聴係	主査	前田 明洋																					
秘書広報課 広報広聴係	主査	西山 太																					
秘書広報課 広報広聴係	番組制作員	山本 香奈																					
秘書広報課 広報広聴係	番組制作員	藤井 宣博																					
議題、会議結果、会議の経過及び資料名																							
議事事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>会長、副会長の選任</li> <li>(1) 番組の視聴 (P. 1)</li> <li>(2) 令和6年度番組制作、編成について (P. 2)</li> <li>(3) 加東ケーブルビジョンの契約更新について (P. 6)</li> <li>(4) その他</li> </ul>																						
会議資料	令和6年度第1回加東市ケーブルテレビ施設放送番組審議会次第 <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組の視聴</li> <li>・令和6年度番組制作、編成について</li> <li>・加東ケーブルビジョンの契約更新について</li> </ul>																						
会議の経過	別紙「令和6年度第1回加東市ケーブルテレビ施設放送番組審議会」会議の 経過のとおり																						

令和6年10月15日

会長 加藤 久恵

署名 岸本 亨

署名 近松 照芳

(別紙)「令和6年度第1回加東市ケーブルテレビ施設放送番組審議会」会議の経過

発言者	会議の経過/発言内容
	1 開会 2 あいさつ 3 議事事項 (1) 会長・副会長の選任
事務局	(2) 番組の視聴 番組の視聴
議長	ご意見ありますか。
委員	ケーブルテレビはあまり見ないが、子どもの行事は欠かさず見ている。子育て世代としては、英語教室に関わる取り組みをされていることが分かり良かった。広報などで色々な行事の周知をされていると思うが、テレビを見ないと分からぬことが多い。もう少し興味を持ってもらえる周知をしてはどうか。
委員	しばらく市外に出ていたが、戻ってケーブルテレビを視聴すると、昔と変わらない番組の構成であった。懐かしいと思う反面、現代風に変えるのも良いのではないかと感じた。私も子育て世代だが、自分の子どもが通う園の様子が見られるのが有難い。今の若い世代はテレビを見なくなっているので、SNSと連携出来れば、若い世代も見てもらえるのではないか。
委員	ケーブルテレビを見る機会が少ないが、孫が出ている運動会などは何度も見ている。会場に行けない人などのためには良い番組であると思う。ニュースは放送されてこそ、何処でどんなことをしているのかが分かるのでとても良い。地区にとって河川の水位情報は、水門の開閉の判断に有効である。
委員	子どもを対象とした番組作りが大変面白かった。今後も子どもに視点を充てた作り方にされたら良いと思う。強いて言えば、それぞれの内容が独立しているので、コラボとか、情報共有などが出来れば良いが、そこは今後の課題ではないか。環境関係のニュースが少ない。以前コンポストの作り方の番組を流してもらったが、今は流れていない。加東エコ隊という環境に関する団体があるが、環境関係は今後も避けて通れない活動であるため、もっと取り上げてほしい。
委員	ニュースのキャスターは、ゆっくり、わかりやすく話されておりニュース全体の構成も良かった。特に子供たちが楽しんでいる様子や、野球の世界大会で頑張っている事も伝わり大変良く、ケーブルテレビの必要性はここにある。市のお知らせ、データ・文字放送はよく見ている。夏まつりは、提灯と屋台の明かりのみで、仕方ないことだが、全体的に暗い地区があった。限界があるのは理解できるが、もう少し見やすくして欲しい。

委員	ニュースはいつも見ている。今回は特に、市が英語力のアップに向け力を入れている様子や、100歳訪問も取り上げておられ、お年寄りも大事にしている様子が分かった。KCVは身近な知り合いの映像が流れているので、知人の安否確認や活躍されている様子が家で見られることが有難い。色々と盛沢山すぎて作る側として大変だと思う。私はTCCの時代からケーブルテレビを知っている。限られたスタッフで運営することは大変と思う。
委員	幼児から中・高校生、高齢者など、幅広い世代の方が楽しめるように番組制作に苦労されている。今後は、子どもの活動に年配の世代が関わるとか、若い方が年配の所へ行くなど、異世代間の交流があれば各活動が独立せずに番組づくりが出来るのではないか。個人情報により難しい部分もあるかも知れないが、テレビに出ることで、市民同士の交流も広がるため、工夫した番組づくりも大事だと思う。
事務局	先ほどの夏まつりの指摘で、映像が暗い地区があるのは承知しているが、会場により明るさが異なるため、編集の段階で可能な範囲で加工している。御見苦しい映像になっているが、今後さらに良い番組となりよう工夫するのでご理解いただきたい。取材は土日が多いため、限られた人員でやり繰りしながら回しているのが現状です。このため、依頼を受けた日の取材が集中すると、人員的にお断りするケースもあるが、この様な場合は、その地区の別の行事に行くなどの対応をしている。
事務局	ケーブルテレビは昔から見ている世代と、そもそもテレビを見なくなっている若い世代とに分かれている。加東市は、市民の方に見ていただくケーブルテレビと、Youtubeを始めとするSNSは、市外にもPRするものと考えており、それぞれの役割を戦略的に行っていく必要がある。ケーブルテレビは昨年度(令和5年度)から秘書広報課の所属となりケーブルテレビ、広報、SNS、ホームページの全てを担当している部署となった。広報は紙面に限りがあるため、QRコードからホームページを見ていただく形とし、文字数も最小限にしている。ケーブルテレビも、別の媒体を使いながら見てももらえる方法に仕向けて行く。問題は、今まで普通に放送していた学校行事も、個人情報等により、今までどおりに放送出来ないケースもあり、例えば、学校側に事前にチェックを受ける“ひと手間”が必要となることもある。一方で自分や身内が出ている学校行事を見たいと言う方には、このコンテンツが必要となる。今後も、色々な団体にご協力をいただきながらすすめていきたい。
委員	加東市は、一人一日あたりの生活系ごみの排出量が県内最小であることが数年間続いている。加東エコ隊は春と秋のフェスティバルに生ごみのコンポストやグリーンカーテンにより環境意識の高揚を図っているが、子ども達には学校以外でも環境意識を持って欲しいと言う強い思いがあり、これらに関連するフォトコンテストも行っている。環境活動はPRを継続し続けることと、熱意が大事であるため、KCVを通じて環境に関する番組づくりを検討して欲しい。

事務局	(3) 令和6年度番組制作、編成について ワイドニュース等の番組構成の説明
議長	ご意見ありますか。
委員	TCCの時代、中学校の部活紹介の番組があったと記憶があるが、今はどうなっているのか。
事務局	これまで、中学校は総合体育大会と新人戦の撮影をしていたが、秋に業務が集中するため、新人戦の取材の代わりに、各学校の部活動を紹介出来ないかと学校側と調整中である。年度の後半に放送出来るようすすめている。
委員	視聴率は把握しているか。
事務局	出来ません。視聴率は、テレビの電源のONとOFF、チャンネルがKCVに設定されているか、どなたが見ているかで算出するが、そこが技術的に困難である。番組は繰り返し放送しているので、一人でも多くの方に見てもらえるようにしている。
委員	商工会青年部で商売を考える“あきんどキッズ”が開催され、兵庫教育大学のボランティアさんや、社高校生活科学科の生徒によるお菓子作りなどをも行ったが、垣根を超えたこれらの取り組みがケーブルテレビにも放送されて良かった。
委員	リクエストは、どの程度の依頼で見ることが出来るのか。要望が一人でも大丈夫なのか。
事務局	一人でも対応している。放送日は日曜日で、1~2週間待ってもらえば放送している。但し、議会の再放送は公式記録でないことと、高校野球は権利の関係で出来ない。
委員	リクエストは昔、電話すれば直ぐに見ることが出来た時代があったと思うが、今はどうか。
事務局	昔は、そのシステムがあったが、今は市でその設備を持っておらず、e光にチャンネルを借りて放送しているため出来ない。リクエストの日時が決まれば、電子番組表で確認する事が出来るので、依頼者以外の誰にでも番組名と放送日時をお知らせすることが出来る。
事務局	今は、日時が決定すれば、リクエストの相手方に電話でその旨お伝えしている。
委員	文字放送に市からのお知らせがあるが、音声がない、展開がゆっくり、色の配色が単調だと感じるが、ここには重要なお知らせが多い。もう少し目立つ様な工夫が出来ないか。
事務局	この件は122チャンネルでエンドレスに流れている。これとは別のデータ放送では、チャンネルの切り替えや、必要な情報を自由に選べることが

	出来るようになっている。
事務局	文字放送は、補完的なイメージです。従来の文字放送だけの時は、エンドレスで見続ける必要があり不便だったが、このdボタンからのデータ放送が定着すれば、これらは解消されると思う。
委員	取材してもらえることは有難いが、放送時間が短いと感じる時がある。番組制作の編成上仕方ないのだろう。転出入により、加入数に変動があると思うが把握しているのか。
事務局	資料3に記載しているが、後程説明する。
委員	能登地方では、正月の地震と先日は水害が発生したが、災害時は地域内での繋がりが大事になる。防災意識を高める番組があれば良いと思う。
議長	兵庫教育大学の立場として、ケーブルテレビの番組制作について協力できるところは一緒に協力したいと思う。
事務局	(4) 加東ケーブルビジョンの契約更新について 加東ケーブルビジョンの契約更新の説明
委員	質問、ご意見ありますか。
委員	KCVの加入率はわかるか。
事務局	分母を住民基本台帳の数とすれば6割を切る数値となる。ただ、住民基本台帳の数は世帯分離をされている方を含むため、その数値を適用すれば率は低く出てしまう。ただ、皆さんの身の回りの状況を確認いただくと、その様な率ではなく、推測になるがもう少し高い率だと考えている。分母の考え方は、広報発行部数など様々であるが、市民に向けたケーブルビジョンに関するアンケート調査によると、8割近くになると考える。
事務局	(5) その他 その他についての説明
議長	議事終了
	4 閉会
委員	閉会あいさつ

